

愛知県における医療的ケア関連事業の取組実績及び実施見込み

資料4-3

関係部署	令和元年度取組実績 事業名(取組内容)	令和2年度実施見込み 事業名(取組内容)
福祉局 福祉部 障害福祉課 (障害福祉)	医療的ケア児等コーディネーター養成研修 〔主催〕障害者施設整備室 【医療的ケア児等コーディネーター養成研修】 〔日時〕令和元年10月28日～29日及び11月19日～20日の4日間 〔場所〕名古屋市高齢者就業支援センター・愛知県社会福祉会館 〔内容〕医療・療育・教育現場の支援者が、個々の疾患特性や行動特性に合わせた支援方法について理解を深める。 〔修了者〕97名/50市町村・2県立施設(市町村及び施設長から推薦を受けたコーディネーター) 〔備考〕名古屋市と合同で実施	医療的ケア児等コーディネーター養成研修 〔主催〕医療療育支援室 【医療的ケア児等コーディネーター養成研修】 〔日時〕令和2年10月及び11月のうち、4日間(予定) 〔場所〕愛知県自治センター 〔内容〕医療・療育・教育現場の支援者が、個々の疾患特性や行動特性に合わせた支援方法について理解を深める。 〔参加者〕100名程度(市町村から推薦を受けたコーディネーター1～2名) 〔備考〕名古屋市と合同で実施
福祉局 福祉部 障害福祉課 (障害福祉)	医療的ケア児者実態把握調査 〔主催〕障害者施設整備室 〔概要〕県内における医療的ケア児者の概数及び困りごとや施策ニーズを把握 〔時期〕(一次)平成31年4月～令和元年7月 (二次)令和元年8月～令和2年3月 〔医療的ケア児者数〕20歳未満で1,460人うち人工呼吸器を使用している人数355人(推計値) 〔備考〕名古屋市と合同で調査を実施	医療的ケア児等支援社会資源現況調査 〔主催〕医療療育支援室 〔概要〕県内における医療的ケア児者支援関係事業者における医療的ケア児者の受入状況や受入に対する課題等を把握 〔時期〕令和2年8月～令和3年3月
福祉局 福祉部 障害福祉課 (障害福祉)	喀痰吸引等特定行為事業者の登録事務 〔主催〕障害福祉課 【喀痰吸引登録事務】 〔内容〕一定の研修を修了した介護職員等は喀痰吸引等特定行為事業者として登録を受けた事業者において、喀痰吸引等の行為を実施できる。 〔登録事業所数(障害者総合支援法)〕平成31年4月1日現在 301件 ※介護保険法における登録は除く。	喀痰吸引等特定行為事業者の登録事務 〔主催〕障害福祉課 【喀痰吸引登録事務】 〔内容〕一定の研修を修了した介護職員等は喀痰吸引等特定行為事業者として登録を受けた事業者において、喀痰吸引等の行為を実施できる。 〔登録事業所数(障害者総合支援法)〕令和2年4月1日現在 329件 ※介護保険法における登録は除く。
医療療育総合センター (障害福祉)	障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業) 〔主催〕医療療育総合センター 【遺伝療育講演会】 〔日時〕令和元年12月7日(土)13:30～16:30 〔場所〕ウインクあいち 〔内容〕医療・療育・教育現場の支援者が、個々の疾患特性や行動特性に合わせた支援方法について理解を深める。 講演1「染色体・遺伝性疾患の最近の話題と疾患特性の理解」 講義2「染色体・遺伝性疾患があるお子さんに対する作業療法 ～支援の実際について～ その5」 講義3「染色体疾患・遺伝性疾患のある子どもの支援について ～プラダー・ウイリー症候群を中心に～」 〔参加者〕88名(内訳:障害児者の在宅医療にかかわる医師、看護師、リハビリスタッフ、教員、療育福祉関係者など)	障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業) 〔主催〕医療療育総合センター 【遺伝療育講演会】 〔日時〕令和2年11月3日(火)13:30～16:30 〔場所〕ウインクあいち 〔内容〕医療・療育・教育現場の支援者が、個々の疾患特性や行動特性に合わせた支援方法について理解を深める。 講演1 「演題未定」 講義2 「演題未定」 講義3 「演題未定」 〔参加者〕100名(内訳:障害児者の在宅医療にかかわる医師、看護師、リハビリスタッフ、教員、療育福祉関係者など)
医療療育総合センター (障害福祉)	障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業) 〔主催〕医療療育総合センター 【重症心身障害児(者)医療療育推進講演会】 〔日時〕令和元年7月13日(土)13:30～15:00 〔場所〕ウインクあいち 〔内容〕重症心身障害児(者)が地域で安心して生活できるよう、支援者として必要な知識、情報を提供し、在宅生活・在宅支援の充実を図る。 講演「静岡県内における医療的支援を必要とする子どもの在宅生活を支える地域づくり」 〔参加者〕68名(内訳:重症心身障害児(者)短期入所利用支援事業指定事業者、生活介護・通園施設等関係施設の職員、県障害者相談支援アドバイザー)	障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業) 〔主催〕医療療育総合センター 【重症心身障害児(者)医療療育推進講演会】 〔日時〕令和2年7月11日(土)13:30～15:00 〔場所〕安保ホール 〔内容〕重症心身障害児(者)が地域で安心して生活できるよう、支援者として必要な知識、情報を提供し、在宅生活・在宅支援の充実を図る。 講演「私が経験したアドバンス・ケア・プランニング一家族と共に悩み迷いながら」 〔参加者〕80名(内訳:重症心身障害児(者)医療に関わる関係施設職員、教育、療育福祉関係者)

愛知県における医療的ケア関連事業の取組実績及び実施見込み

資料4-3

関係部署	令和元年度取組実績 事業名(取組内容)	令和2年度実施見込み 事業名(取組内容)
医療療育総合センター (障害福祉)	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター 名古屋大学障害児(者)医療学寄附講座との共催</p> <p>【第6回東海三県小児在宅医療研究会(第8回あいち小児在宅医療研究会)】</p> <p>〔日時〕令和2年2月9日(日)13:00~17:15</p> <p>〔場所〕ウインクあいち</p> <p>〔内容〕小児期発症の発達の障害のある児(者)の在宅医療体制の拡充を図るため、小児在宅医療の関係者が一同に会した東海三県小児在宅医療研究会を実施することにより、相互に理解を深めて、小児在宅医療の推進に寄与することを目的とする。</p> <p>○テーマ「小児在宅のこれから、新しい潮流」</p> <p>○基調講演1「小児在宅の10年、これからの歩むべき道」基調講演2「拠点施設の役割と今後の課題」</p> <p>○シンポジウム「小児在宅医療の新しい取り組み」</p> <p>1. 岐阜県①「障がいをもつ子どもの家族をエンパワーメントする相談支援～みらいの活動より～」②「小児在宅医療における非小児科在宅医の役割」 2. 三重県①「子どもの持っている力を伸ばす支援を」②子育てを通して思うこと～心からのスマイルを実現するために～」3. 愛知県①「地域総合病院と連携した学校における医療的ケア実施体制の構築に向けて」 ②「専門病院における小児在宅医療への取り組み」</p> <p>○総合討論</p> <p>〔参加者〕552名(内訳: 県内の病院小児科・新生児科・救急担当科等の勤務医、小児在宅医療に関心のある診療所医師、看護師(総合病院関係診療科、訪問看護ステーション、特別支援学校、福祉施設、介護事業所等に勤務する看護師)、理学・作業療法士、教員、研究者、療育福祉関係者など)</p>	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター 名古屋大学障害児(者)医療学寄附講座との共催</p> <p>【第9回あいち小児在宅医療研究会】</p> <p>〔日時〕令和2年12月20日(日)13:00~16:30</p> <p>〔場所〕愛知県医師会館</p> <p>〔内容〕県内の小児期発症の発達の障害のある児(者)の在宅医療体制の拡充を図るため、小児在宅医療の関係者が一同に会す「あいち小児在宅医療研究会」を実施することにより、相互に理解を深めて、小児在宅医療の推進に寄与することを目的とする。</p> <p>○テーマ「小児在宅を支えるリハビリテーション」(仮)</p> <p>○基調講演 「演題未定」</p> <p>○シンポジウム 「演題未定」</p> <p>〔参加者〕250名(内訳: 県内の病院小児科・新生児科・救急担当科等の勤務医、小児在宅医療に関心のある診療所医師、看護師(総合病院関係診療科、訪問看護ステーション、特別支援学校、福祉施設、介護事業所等に勤務する看護師)、理学・作業療法士、教員、研究者、療育福祉関係者など)</p>
医療療育総合センター (障害福祉)		<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児(者)関係施設等支援者研修(食へるこーん)】</p> <p>〔日時〕令和2年9月5日(土)10:00~16:00</p> <p>〔場所〕総合センター</p> <p>〔内容〕重症心身障害児者への理解を深め、食べることに焦点を当て食事支援について学び介助技術の向上を支援する。</p> <p>講義「重症心身障害児者の医療」(仮)「摂食嚥下障害」(仮)「食事支援」(仮)こぼと棟見学</p> <p>〔参加者〕50名(内訳: 重症心身障害児者医療支援に関わる関係施設職員、教育(特別支援学校教諭等)療育、福祉関係者など)</p>
医療療育総合センター (障害福祉)	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児(者)関係施設等職員実践基礎研修(介護職コース)】</p> <p>〔日時〕令和元年6月22日(土)10:00~16:30</p> <p>〔場所〕総合センター講堂</p> <p>〔内容〕重症心身障害児者への理解を深め、医療と生活支援について講義と実践を通して学び、介助技術の向上を支援する。</p> <p>重症心身障害児者の生活支援～重症心身障害児者の基本を学ぶ～</p> <p>講義「重症心身障害児者の理解」「重症心身障害児者の摂食嚥下の基礎知識」「嚥下調整食について」</p> <p>見学 こぼと棟</p> <p>実践「摂食嚥下の体験」</p> <p>〔参加者〕14名(内訳: 県内の重症心身障害児者関係施設の介護職員等)</p>	<p>[他の研修と合わせて再編]</p>
医療療育総合センター (障害福祉)		<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児(者)関係施設等支援者研修(日常ケアコース)】</p> <p>〔日時〕令和2年10月 日(土)13:30~16:30</p> <p>〔場所〕総合センター</p> <p>〔内容〕重症心身障害児者の支援に関わる関係者が重症心身障害児者の日常ケアを考える機会とし、地域で生活する重症心身障害児者に、安全、安心な支援ができるよう知識・技術の向上を支援する。</p> <p>講義「重症心身障害児者と骨折予防」(仮)「ポジショニング」(仮)「口腔ケア」(仮)</p> <p>〔参加者〕80名内訳: 重症心身障害児者医療支援に関わる関係施設職員、教育(特別支援学校教諭等)療育、福祉関係者など)</p>

愛知県における医療的ケア関連事業の取組実績及び実施見込み

資料4-3

関係部署	令和元年度取組実績 事業名(取組内容)	令和2年度実施見込み 事業名(取組内容)
医療療育総合センター (障害福祉)	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児(者)関係施設等職員実践研修(看護職コース)】 〔日時〕令和元年10月26日(土)12:45～16:30 〔場所〕総合センター講堂 リハビリセンター 〔内容〕福祉施設で勤務する看護師が、重症心身障害児者の医療について理解を深め、地域で生活する障害者に安全、安心な支援ができるよう看護技術向上を支援する。 講義「今どきの創傷管理と丈夫な皮膚の作り方」「重症心身障害児者の姿勢・呼吸ケア」 実践「ポジショニング」「呼吸介助」 〔参加者〕19名(内訳:県内の重症心身障害児者を受け入れている病院、関係施設の看護職員)</p>	<p>〔他の研修と合わせて再編〕</p>
医療療育総合センター (障害福祉)	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児(者)の呼吸ケア研修】 〔日時〕令和元年11月24日(日)13:00～17:00 〔場所〕総合センター講堂 中央病院 リハビリセンター 〔内容〕重症心身障害児(者)の医療を行う上で、呼吸ケアの知識・技術が必要となるため、呼吸障害の病態生理とそれらに対する治療法や対象法を学ぶことで、理解を深めスキルアップを図る。 講義「脳性麻痺、重症心身障害に合併した呼吸障害の病態と内科的管理法」「重症心身障害児者の呼吸の問題に対する外科的治療」「脳性麻痺児に対する呼吸理学療法の実際」 演習 A 医療機器実習 B リハビリテーション実習 〔参加者〕40名(内訳:障害児者医療・在宅医療に関わる医師、看護師、訓練士、教員)</p>	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児(者)の呼吸ケア研修】 〔日時〕令和2年11月(日にち未定)(日)13:00～17:00 〔場所〕総合センター 〔内容〕重症心身障害児(者)の医療を行う上で、呼吸ケアの知識・技術が必要となるため、呼吸障害の病態生理とそれらに対する治療法や対処法を学ぶことで、理解を深めスキルアップを図る。 講義「演題未定」「演題未定」「演題未定」 演習 A 医療機器実習 B リハビリテーション実習 〔参加者〕41名(内訳:障害児者医療・在宅医療に関わる医師、看護師、訓練士)</p>
医療療育総合センター (障害福祉)	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児(者)看護研修[特別支援学校向け]】 〔日時〕令和元年7月26日(金)13:30～16:30 〔場所〕ウインクあいち 〔内容〕特別支援学校において年々増加する医療的ケアの必要な児童が、安心して学校生活を送れるよう医療的ケアに関する知識を習得する。 講義「重症心身障害児者の栄養摂取の現状～食事を考える～」 「重症心身障害児者の呼吸障害～呼吸理学療法の実際～」 〔参加者〕39名(内訳:医療的ケアを必要とする児童生徒を支援する教諭・看護師・養護教諭・栄養士・介護職員など)</p>	<p>〔他の研修と合わせて再編〕</p>
医療療育総合センター (障害福祉)	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児(者)看護研修[訪問看護ステーション向け]】 〔日時〕講義①令和元年8月25日(日)13:30～16:30 実習②8月26日(月)③8月27日(火)④8月28日(水)10:00～16:00のいずれか1日 〔場所〕①総合センター講堂 ②③④ 総合センター中央病院 〔内容〕医療依存度の高い在宅で生活する重症心身障害児者の家族支援を学び訪問看護に活かせるよう支援する。 講義「在宅看護における基本的な関り～医療ケアが必要な障害児・者への看護～」 「重症心身障害児者の看護」 「知っておきたい家族看護学のはなし」 実習「呼吸、排痰介助、吸引、経管栄養、入浴介助、口腔ケア、人工呼吸器の取扱、カフアシストの説明及び使用場面の見学、カニューレ交換・胃ろう交換の見学等」 〔参加者〕講義61名 実習17名(内訳:訪問看護ステーションに勤務する看護師)</p>	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児(者)看護実践研修】 〔日時〕①令和2年8月24日(月)②令和2年8月25日(火)③令和2年8月26日(水)10:00～17:00のいずれか1日 〔場所〕総合センター 〔内容〕医療依存度の高い重症心身障害児者の支援に必要な看護技術のスキルアップを図る。 見学・実習「呼吸、排痰介助、吸引、経管栄養、入浴介助、口腔ケア、人工呼吸器の取扱、カフアシストの説明及び使用場面の見学、カニューレ交換、胃ろう交換の見学等」 〔参加者〕18名(各日6名)(内訳:重症心身障害児者支援に関わる看護師)</p>

愛知県における医療的ケア関連事業の取組実績及び実施見込み

資料4-3

関係部署	令和元年度取組実績 事業名(取組内容)	令和2年度実施見込み 事業名(取組内容)
医療療育総合センター (障害福祉)	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児者療育ネットワーク会議】 〔日時〕令和元年7月13日(土) 〔場所〕ウィンクあいち 〔目的〕 ・医療ケアの必要な短期入所利用者・在宅困難者を受け入れるために、愛知県内の施設が分担・協力してセーフティーネットを築き、在宅の家族をサポートする。 ・愛知県内の重症心身障害児者を支援するために関係施設等の協力体制をつくり、医療療育を充実させる。 ・医療従事者の育成、研修活動の推進を図る。 〔構成員〕愛知県医師会 名古屋大学医学学寄付講座 国立東名古屋病院 国立豊橋医療療育センター 青い鳥医療療育センター 三河青い鳥医療療育センター 名古屋市重症心身障害児者施設ティンクルなごや 一宮医療療育センター 信愛医療療育センター 大同病院 障害者地域生活支援センター杜の風 大府あおぞら有床クリニック 愛知県福祉局福祉部障害福祉課 名古屋市健康福祉局障害福祉部障害支援課 医療療育総合センター</p>	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児者療育ネットワーク会議】 〔日時〕令和2年7月11日(土) 〔場所〕安保ホール 〔目的〕 ・医療ケアの必要な短期入所利用者・在宅困難者を受け入れるために、愛知県内の施設が分担・協力してセーフティーネットを築き、在宅の家族をサポートする。 ・愛知県内の重症心身障害児者を支援するために関係施設等の協力体制をつくり、医療療育を充実させる。 ・医療従事者の育成、研修活動の推進を図る。 〔構成員〕愛知県医師会 名古屋大学医学学寄付講座 国立東名古屋病院 国立豊橋医療療育センター 青い鳥医療療育センター 三河青い鳥医療療育センター 名古屋市重症心身障害児者施設ティンクルなごや 一宮医療療育センター 信愛医療療育センター 大同病院 障害者地域生活支援センター杜の風 大府あおぞら有床クリニック 愛知県福祉局福祉部障害福祉課 名古屋市健康福祉局障害福祉部障害支援課 医療療育総合センター</p>
医療療育総合センター (障害福祉)	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(相談支援担当者)】 〔日時〕【第1回】平成元年8月8日(木)【第2回】令和2年2月14日(金) 〔場所〕【第1回】愛知県医療療育総合センター【第2回】東名古屋病院 〔目的〕医療的ケアの必要な短期入所利用者・在宅困難者を受け入れるために、県内の施設が分担・協力してセーフティーネットを築き、在宅の家族をサポートする。 〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院 国立病院機構豊橋医療センター 青い鳥医療療育センター 三河青い鳥医療療育センター 一宮医療療育センター ティンクルなごや 障害者地域生活支援センター杜の風 信愛医療療育センター 大同病院 医療養育総合センター 愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(相談支援担当者)】 〔日時〕【第1回】未定【第2回】未定 〔場所〕【第1回】未定【第2回】未定 〔目的〕医療的ケアの必要な短期入所利用者・在宅困難者を受け入れるために、県内の施設が分担・協力してセーフティーネットを築き、在宅の家族をサポートする。 〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院 国立病院機構豊橋医療センター 青い鳥医療療育センター 三河青い鳥医療療育センター 一宮医療療育センター ティンクルなごや 障害者地域生活支援センター杜の風 信愛医療療育センター 大同病院 医療養育総合センター 愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>
医療療育総合センター (障害福祉)	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(看護療育担当者)】 〔日時〕【第1回】令和元年6月4日(火)【第2回】令和元年11月19日(火) 〔場所〕【第1回】青い鳥医療療育センター【第2回】愛知県医療療育総合センター 〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、療育を充実させること。 〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院 国立病院機構豊橋医療センター 青い鳥医療療育センター 三河青い鳥医療療育センター 一宮医療療育センター 名古屋市重症心身障害児施設 ティンクルなごや 信愛医療療育センター 訪問看護ステーションななみ 終訪問看護ステーション こども訪問看護ステーションじん おかざき 医療療育総合センター 愛知県健康福祉部障害福祉課</p>	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(看護療育担当者)】 〔日時〕【第1回】未定【第2回】未定 〔場所〕【第1回】青い鳥医療療育センター【第2回】未定 〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、療育を充実させること。 〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院 国立病院機構豊橋医療センター 青い鳥医療療育センター 三河青い鳥医療療育センター 一宮医療療育センター 名古屋市重症心身障害児施設 ティンクルなごや 信愛医療療育センター 大同病院 訪問看護ステーションななみ 終訪問看護ステーション こども訪問看護ステーションじん おかざき 医療療育総合センター 愛知県健康福祉部障害福祉課</p>
医療療育総合センター (障害福祉)	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(栄養部門担当者)】 〔日時〕【第1回】令和元年7月19日(金)【第2回】令和元年12月13日(金) 〔場所〕【第1回】愛知県医療療育総合センター【第2回】ティンクルなごや 〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、食事 形態や調理方法、摂食方法などの栄養に関する技術を充実させていく。 〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院 国立病院機構豊橋医療センター 青い鳥医療療育センター 三河青い鳥医療療育センター ティンクルなごや 一宮医療療育センター 信愛医療療育センター 大同病院 名古屋市中央療育センター(わかさ学園) 豊田市こども発達センター 医療療育総合センター 愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(栄養部門担当者)】 〔日時〕【第1回】令和2年7月17日(金)【第2回】未定 〔場所〕【第1回】愛知県医療療育総合センター【第2回】未定 〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、食事 形態や調理方法、摂食方法などの栄養に関する技術を充実させていく。 〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院 国立病院機構豊橋医療センター 青い鳥医療療育センター 三河青い鳥医療療育センター ティンクルなごや 一宮医療療育センター 信愛医療療育センター 大同病院 名古屋市中央療育センター(わかさ学園) 豊田市こども発達センター 医療療育総合センター 愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>

愛知県における医療的ケア関連事業の取組実績及び実施見込み

資料4-3

関係部署	令和元年度取組実績 事業名(取組内容)	令和2年度実施見込み 事業名(取組内容)
医療療育総合センター (障害福祉)	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(リハビリテーション)】 〔日時〕【第1回】令和元年11月26日(火)【第2回】令和2年2月18日(火) 〔場所〕【第1回】愛知県医療療育総合センター【第2回】青い鳥医療療育センター 〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、多職種が連携していくことにより障害児者のリハビリテーションを充実させていく。 〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院 国立病院機構豊橋医療センター 青い鳥医療療育センター 三河青い鳥医療療育センター ティンクルなごや 一宮医療療育センター 信愛医療療育センター 大同病院 大府あおぞら有床クリニック 医療療育総合センター 愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>	<p>障害児者医療研修事業(医療介護総合確保基金事業)</p> <p>〔主催〕医療療育総合センター</p> <p>【重症心身障害児者療育ネットワーク実務者会議(リハビリテーション)】 〔日時〕【第1回】令和2年6月23日(金)【第2回】未定 〔場所〕【第1回】ティンクルなごや【第2回】未定 〔目的〕愛知県内の重症心身障害児者を支援するため、関係施設等の協力体制を作り、多職種が連携していくことにより障害児者のリハビリテーションを充実させていく。 〔構成員〕国立病院機構東名古屋病院 国立病院機構豊橋医療センター 青い鳥医療療育センター 三河青い鳥医療療育センター ティンクルなごや 一宮医療療育センター 信愛医療療育センター 大同病院 大府あおぞら有床クリニック 医療療育総合センター 愛知県福祉局福祉部障害福祉課</p>
福祉局 子育て支援課 (保育分野)	<p>医療的ケア児保育支援モデル事業</p> <p>医療的ケア児の受入れを行う保育所に、医療機関との連携の下、看護師等を配置し、医療的ケアを実施する場合に要する経費を補助。 【実施主体】市町村(政令・中核市を除く) 【対象市】長久手市(1か所) 【補助率】国1/2、県1/4、〔市町村1/4〕 【補助基準額】(1市町村あたり) 看護師等の配置 5,100千円 事業費 400千円</p>	<p>医療的ケア児保育支援モデル事業</p> <p>医療的ケア児の受入れを行う保育所に、医療機関との連携の下、看護師等を配置し、医療的ケアを実施する場合に要する経費を補助する。 【実施主体】市町村(政令・中核市を除く) 【対象市】一宮市、田原市、長久手市(3市4か所) 【補助率】国1/2、県1/4、〔市町村1/4〕 【補助基準額】(1市町村あたり) 看護師等の配置 5,100千円 補助者の配置 2,100千円 研修の受講支援 300千円 検討会設置等の事業費 415千円 医療的ケア児保育支援者配置加算 2,000千円 ガイドライン策定加算 550千円</p>
東三河福祉相談セン (障害福祉)	<p>医療的ケア児支援に関する東三河南部障害保健福祉圏域研修事業</p> <p>〔主催〕東三河福祉相談センター 【医療的ケア児支援に関する東三河南部障害保健福祉圏域研修会】 〔日時〕令和元年9月11日(水)1時～2時30分 〔場所〕東三河総合庁舎301・302会議室 〔内容〕専門知識を有する医療関係者が、地域で医療的ケア児の支援に取り組んでいくための基礎情報や地域の実情・課題について講演する。 講演「医療的ケアについて」 〔講師〕(社福)明世会 信愛医療療育センター センター長 麻生幸三郎(医師) 〔参加者〕36名(内訳:市職員、看護師、社会福祉士、障害福祉サービス事業者、公共職業安定所、教育事務所、保健所等)</p>	

愛知県における医療的ケア関連事業の取組実績及び実施見込み

資料4-3

関係部署	令和元年度取組実績 事業名(取組内容)	令和2年度実施見込み 事業名(取組内容)
保健医療局 医務課	小児在宅医療普及推進事業(医療介護総合確保基金事業) 〔主催〕(公社)愛知県医師会(委託)	小児在宅医療普及推進事業(医療介護総合確保基金事業) 〔主催〕(公社)愛知県医師会(委託)
(医療分野)	【小児在宅医療推進企画委員会】 〔開催回数〕年3回(7月、9月及び2月) 〔場所〕愛知県医師会館 〔内容〕県内全域の小児在宅医療提供体制を整備するため、地域の小児在宅医療の代表者等により、研修内容の策定・評価等を実施。 〔主な検討事例〕 下記研修内容の策定・評価 〔構成員〕9名(内訳:愛知県医師会担当理事 等)	【小児在宅医療推進企画委員会】 〔開催回数〕年3回(時期未定) 〔場所〕愛知県医師会館 〔内容〕県内全域の小児在宅医療提供体制を整備するため、地域の小児在宅医療の代表者等により、研修内容の策定・評価等を実施。 〔主な検討事例〕 下記研修内容の策定・評価 〔構成員〕9名(内訳:愛知県医師会担当理事 等)
保健医療局 医務課	【小児在宅医療に従事する医師向け研修】 〔日時〕令和元年10月22日(火・祝)9:50~17:00 〔場所〕愛知県医師会館 〔内容〕診療所の医師等を始め多職種を対象として、人工呼吸器や経管栄養等の医療的ケアを必要とする児の処置等に係る研修会の開催 〔参加者〕80人(医師、看護師、リハビリ職種等)	【小児在宅医療に従事する医師向け研修】 〔日時〕令和2年11月1or8日 〔場所〕愛知県医師会館 〔内容〕診療所の医師等を始め多職種を対象として、人工呼吸器や経管栄養等の医療的ケアを必要とする児の処置等に係る研修会の開催 〔参加者〕定員未定(医師、看護師、リハビリ職種等)
保健医療局 医務課 (医療分野)	【小児医療従事者ネットワーク構築研修】 (1)小児在宅研修会(第6回もーやっこジュニアの広場内) 〔日時〕令和元年度11月2日(土)12:30~16:30 〔場所〕瀬戸蔵 〔内容〕医師、看護師、リハビリ職種等様々な関連職種を対象として、小児在宅ケアにおける地域連携に係る研修会を開催するとともに、医療的ケア児及び保護者も参加し、保護者同士のネットワーク構築等も目的とした交流の場も提供。 〔参加者〕45人(医師、看護師、リハビリ職種、医療的ケア児家族、学生等) ※研修会参加者のみ	【小児医療従事者ネットワーク構築研修】 (1)小児在宅研修会(第7回もーやっこジュニアの広場内) 〔日時〕時期未定 〔場所〕瀬戸蔵 〔内容〕医師、看護師、リハビリ職種等様々な関連職種を対象として、小児在宅ケアにおける地域連携に係る研修会を開催するとともに、医療的ケア児及び保護者も参加し、保護者同士のネットワーク構築等も目的とした交流の場も提供。 〔参加者〕定員未定(医師、看護師、リハビリ職種、医療的ケア児家族、学生等)
保健医療局 医務課	(2)春日井・小牧小児在宅医療講習会 〔日時〕令和元年11月16日(土)14:00~18:00 〔場所〕春日井市総合保健医療センター4階 多目的ホール 〔内容〕地域における医療的ケア児等の支援方法を学ぶ研修会の開催 〔参加者〕78人(医師、看護師、リハビリ職種等)	(2)海部医療圏小児在宅医療講習会(仮) 〔日時〕時期未定 〔場所〕会場未定 〔内容〕地域における医療的ケア児等の支援方法を学ぶ研修会の開催 〔参加者〕定員未定(医師、看護師、リハビリ職種等)
保健医療局 医務課 (医療分野)	(3)西三河南部小児在宅医療講習会 〔日時〕令和元年12月14日(土)14:00~18:00 〔場所〕刈谷豊田総合病院 診療棟5階 第1・第2会議室 〔内容〕地域における医療的ケア児等の支援方法を学ぶ研修会の開催 〔参加者〕70人(医師、看護師、リハビリ職種等)	(3)西三河北部医療圏小児在宅医療講習会(仮) 〔日時〕時期未定 〔場所〕会場未定 〔内容〕地域における医療的ケア児等の支援方法を学ぶ研修会の開催 〔参加者〕定員未定(医師、看護師、リハビリ職種等)

愛知県における医療的ケア関連事業の取組実績及び実施見込み

資料4-3

関係部署	令和元年度取組実績 事業名(取組内容)	令和2年度実施見込み 事業名(取組内容)
保健医療局 健康医務部 健康対策課 (保健分野)	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 【第1回愛知県小児慢性特定疾病児童等地域支援協議会】 [主催]保健医療局健康医務部健康対策課 [日時]令和元年8月2日(金) [場所]愛知県自治センター 602会議室 [内容](1)愛知県における小児慢性特定疾病医療給付状況について (2)愛知県小児慢性特定疾病児童等自立支援事業実施状況について (3)小児慢性特定疾病児童等とその家族を取り巻く課題について ア 人工呼吸器装着児の災害時対応の準備に関する実態調査について イ 令和元年度愛知県医療的ケア児者実態調査について [構成員]医療機関、患者・家族会、市町村(保健部門・福祉部門)、教育機関、保健所等 【第2回愛知県小児慢性特定疾病児童等地域支援協議会】 [主催]保健医療局健康医務部健康対策課 [日時]令和2年1月31日(金) [場所]愛知県三の丸庁舎 801会議室 [内容](1)小児慢性特定疾病児童等自立支援事業実施状況について (2)小児慢性特定疾病児童等とその家族を取り巻く課題について ア 人工呼吸器装着児の災害時対応の準備に関する実態調査について イ 令和元年度愛知県医療的ケア児者実態調査について (3)令和元年度移行期医療支援研修会について [構成員]医療機関、患者・家族会、市町村(保健部門・福祉部門)、教育機関、保健所等	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 【愛知県小児慢性特定疾病児童等地域支援協議会】 小児慢性特定疾病児童等及びその家族が安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的に開催する。
(県) 保健所 (保健分野)	【関係機関等連携会議】 [主催]瀬戸保健所 [日時]令和元年6月25日(火) [場所]瀬戸保健所 [内容](1)瀬戸保健所が取り組む小児慢性特定疾病児童等の支援について (2)小児慢性特定疾病児童等の支援について-県で実施している自立支援事業- (3)就学している医療的ケアが必要な児の事例紹介 (4)意見交換「管内における医療的ケア児の就学の状況について」 [構成員]有識者、市町職員(教育部門・母子保健部門・障害福祉部門)、市町医療的ケア児コーディネーター 【関係機関等連携会議】 [主催]半田保健所 [日時]令和2年2月3日(月) [場所]半田保健所 [内容](1)半田保健所管内の小児慢性特定疾病児の現状と保健所の取組み (2)令和元年度子どもを守る防災研修会事前・事後アンケート結果 (3)医療的ケア児の災害時個別支援計画作成を試みて (4)医療的ケアを必要とする子どもと家族の災害時個別支援計画の作成について [構成員]助言者、訪問看護ステーション、障がい者相談支援センター、市町職員(母子保健部門・障害福祉部門)、医療機関	【関係機関等連携会議】 小児慢性特定疾病児童等及びその家族が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、保健・医療・福祉・教育等の関係機関が連携して支援する体制を確立することを目的に開催する。
(県) 保健所 (保健分野)	【事例検討会】 [主催]各保健所 [延回数]10回 [内容]小児慢性特定疾病児童かつ医療的ケア児の個別支援事例の検討 (1)療養生活 (2)就学に向けた支援体制整備 (3)個別支援計画 (4)緊急時、災害時の支援体制整備 等 [構成員]患児、家族、助言者、医療機関(主治医・MSW等)、訪問看護ステーション、障がい者相談支援センター、市町村職員(母子保健部門・障害福祉部門・児童福祉部門・教育部門・防災部門)等	

愛知県における医療的ケア関連事業の取組実績及び実施見込み

資料4-3

関係部署	令和元年度取組実績 事業名(取組内容)	令和2年度実施見込み 事業名(取組内容)
教育委員会 特別支援 教育課 (教育分 野)	医療的ケア事業(医療的ケア連絡協議会) 〔主催〕県教育委員会 【愛知県特別支援学校における医療的ケア連絡協議会】 〔開催回数〕年3回(6/6、10/23、2/6) 〔場所〕県本庁舎第7会議室 等 〔内容〕愛知県特別支援学校において実施すべき医療的ケアの内容及び実施・ 連絡体制並びに緊急時の対応方法等の協議 〔主な協議事例〕…愛知県の学校における医療的ケアに係る今後の在り方、各校からの審議事項 等 〔構成員〕37名(内訳:医療的ケア実施校(校長)、医療的ケア指導医、愛知県医師会(学校保健部会代表)、看護師 に関する団体等の職員代表 等	医療的ケア事業(医療的ケア連絡協議会) 〔主催〕県教育委員会 【愛知県特別支援学校における医療的ケア連絡協議会】 〔開催回数〕年3回(7月、10月及び2月) 〔場所〕県本庁舎第7会議室 等 〔内容〕愛知県特別支援学校において実施すべき医療的ケアの内容及び実施・ 連絡体制並びに緊急時の対応方法等の協議 〔主な協議事例〕…各校からの審議事項 等 〔構成員〕38名(内訳:医療的ケア実施校(校長)、医療的ケア指導医、愛知県医師会(学校保健部会代表)、看護師 に関する団体等の職員代表 等
教育委員会 特別支援 教育課 (教育分 野)	医療的ケア事業(指導医の派遣) 〔主催〕県教育委員会 【愛知県立特別支援学校への指導医の派遣】 〔回数〕年2回(時期:各県立特別支援学校で設定) 〔場所〕各県立特別支援学校 〔内容〕県立特別支援学校において実施される医療的ケアを、安全かつ円滑に実施 するため、小児科医等を学校に派遣し、医療的ケアに関する指導・助言、教職 員及び看護師への医療的ケアの基礎知識に関する研修等を実施する。 〔主な協議事例〕医療的ケアに関する事例検討等 〔構成員〕11名(医療的ケア実施校11校に各1名)	医療的ケア事業(指導医の派遣) 〔主催〕県教育委員会 【愛知県立特別支援学校への指導医の派遣】 〔回数〕年3回(時期:各県立特別支援学校で設定) 〔場所〕各県立特別支援学校 〔内容〕県立特別支援学校において実施される医療的ケアを、安全かつ円滑に実施 するため、小児科医等を学校に派遣し、医療的ケアに関する指導・助言、教職 員及び看護師への医療的ケアの基礎知識に関する研修等を実施する。 〔主な協議事例〕医療的ケアに関する事例検討等 〔構成員〕11名(医療的ケア実施校11校に各1名)
教育委員会 特別支援 教育課 (教育分 野)	医療的ケア事業(医療的ケア研修会) 〔主催〕県教育委員会 【令和元年度医療的ケア研修会】 〔開催回数〕年1回(8/2) 〔場所〕愛知県本庁舎第7会議室 〔内容〕愛知県立特別支援学校において、校内で調整的な役割を果たす教員、養護教諭 及び看護師を対象に医療的ケアの知識と技術の理解を目的とした研修を行う。 〔講義〕学校における医療的ケア実施の現状と課題 〔講師〕愛知県医療療育総合センター中央病院 副院長 三浦清邦 先生 〔参加者〕117名(教員、養護教諭、看護師)	医療的ケア事業(医療的ケアに係る研修) 〔主催〕県教育委員会、文部科学省 【令和2年度医療的ケア研修会】 〔開催回数〕年1回(未定)〔場所〕未定 〔内容〕愛知県立特別支援学校において、校内で調整的な役割を果たす教員、養護教諭 及び看護師を対象に医療的ケアの知識と技術の理解を目的とした研修を行う。 【学校看護師研修会】 〔開催回数〕年1回(未定)〔場所〕未定 〔内容〕最新医療や看護技術、医療機器等に関する知識や技能を得るための研修。 【指導的立場にある看護師研修会】 〔開催回数〕年1回(未定)〔場所〕文部科学省 〔内容〕文部科学省主催の指導的立場にある看護師研修会への派遣。
教育委員会 特別支援 教育課 (教育分 野)	常勤看護師の配置 〔主催〕県教育委員会 【愛知県立特別支援学校への看護師の配置】 〔内容〕愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う常勤看護師を配置する。 〔報酬支給人数〕7名 〔その他〕 ・肢体不自由特別支援学校7校に各1名、計7名を配置。	常勤看護師の配置 〔主催〕県教育委員会 【愛知県立特別支援学校への看護師の配置】 〔内容〕愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う常勤看護師を配置する。 〔報酬支給人数〕7名 〔その他〕 ・肢体不自由特別支援学校7校に各1名、計7名を配置。
教育委員会 特別支援 教育課 (教育分 野)	医療的ケア事業(看護師の配置) 〔主催〕県教育委員会 【愛知県立特別支援学校への看護師の配置】 〔内容〕愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う非常勤看護師を配置する。 〔報酬支給人数〕30名 〔その他〕 ・国庫補助を活用している非常勤看護師。	医療的ケア事業(看護師の配置) 〔主催〕県教育委員会 【愛知県立特別支援学校への看護師の配置】 〔内容〕愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う非常勤看護師を配置する。 〔報酬支給人数〕37名 〔その他〕 ・国庫補助を活用している非常勤看護師。

愛知県における医療的ケア関連事業の取組実績及び実施見込み

資料4-3

関係部署	令和元年度取組実績 事業名(取組内容)	令和2年度実施見込み 事業名(取組内容)
教育委員会 特別支援 教育課 (教育分 野)	非常勤看護師の配置 [主催]県教育委員会 【愛知県立特別支援学校への看護師の配置】 [内容]愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う非常勤看護師を配置する。 [報酬支給人数]35名 [その他] ・教員定数を活用して配置している非常勤看護師。	非常勤看護師の配置 [主催]県教育委員会 【愛知県立特別支援学校への看護師の配置】 [内容]愛知県立特別支援学校において医療的ケアを行う非常勤看護師を配置する。 [報酬支給人数]35名 [その他] ・教員定数を活用して配置している非常勤看護師。
県民文化局 県民生活部 学事振興課 私学振興室 (教育分 野)	私立幼稚園特別支援教育費補助金 [目的]障害児を就園させている私立幼稚園の経常的経費に対して補助し、特別支援教育の充実を図る。 [補助額]学校法人 障害児1人あたり:784,000円 非学校法人 " :274,400円 [障害の種類]視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、言語障害、情緒障害(医療的ケア児に限らない) [令和元年度対象人数]1,151人	私立幼稚園特別支援教育費補助金 [目的]障害児を就園させている私立幼稚園の経常的経費に対して補助し、特別支援教育の充実を図る。 [補助額]学校法人 障害児1人あたり:784,000円 非学校法人 " :274,400円 [障害の種類]視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、言語障害、情緒障害(医療的ケア児に限らない) [令和元年度対象人数]1,069人